

農家住宅に係る審査基準チェックリスト

項目	摘要	適否	添付図書	提出指示	提出確認
申請者の 妥当性	①年間60日以上農業に従事する者で、かつ、将来継続して農業に従事する以下のいずれかの者		◎農業計画書（審査申請書へ記入） ◎農地基本台帳登載証明 ◎世帯責任者を説明する資料 ○申請者世帯の戸籍謄本		
	(1) 所有権その他の権限により市街化調整区域内の農地を耕作する世帯（＝農家）の責任者 □耕作地を所有 □その他の耕作権限（ ） ・耕作地の面積： _____m ² ≥ 1,000m ²				
	(2) 農地所有適格法人の構成員		○農業生産法人の構成員であることを証する資料		
申請の妥当性	② 1農家につき1住宅に限る		◎固定資産評価証明又は納税通知書（予定居住者の全員のもの）		
申請地の 妥当性	③原則として500m ² 以下		◎配置図		
	④耕作地に照らし、適切な位置に所在 ・主たる耕作地からの距離： _____m ≤ 1,000m		◎耕作地を示す資料 ・耕作地の位置図（すべての耕作地） ・耕作地の写真（すべての耕作地） ・耕作地の公図（必要とする場合）		
予定建築物の妥当性	⑤農家住宅としてふさわしい規模、構造、設計、かつ、周辺の土地利用及び環境と調和のとれたもの ・延べ面積： _____m ² ・最高の高さ： _____m		◎各階平面図（各面積の記入） ◎立面図（高さの記入） ○日影図		
新規就農者の条件	⑥新規就農者及び所有権以外の権限に基づく耕作の場合は、建築後10年間以上、耕作する旨の誓約書を添付すること		○農家住宅建築後10年の間耕作状況等を報告する旨の誓約書		
新規住宅の必要性	⑦住宅を必要とする合理的理由		◎理由書 ◎住民票（予定居住者の世帯全員のもの（続柄表示を要す）） ○借家証明（賃貸借契約書でも可） ○その他必要とする理由等を証するもの		
	⑧住宅の建築に適当な市街化区域の土地又は住宅としての利用の適当な建築物を有していない		◎申請者世帯全員の固定資産評価証明		
農機具の保有状況	⑨農機具の保有状況		○農機具保管場所の位置図 ○農機具の保管状況の写真		

凡例：◎必要とする資料 ○場合により要する資料

※ 次に該当する場合は、別途資料を添付してください。

□ ①(1)のその他の権限による耕作の場合 ----- □耕作権の確認 （「利用権」「賃貸借権」「使用貸借権」による耕作の場合） ※利用権等の設定は10年以上が望ましい		◎耕作権限を証する資料 ・農業経営基盤強化促進法による農地賃貸借許可証 ・農地法第3条許可書		
□農業用倉庫を併設する場合		「農業用倉庫に係る審査基準チェックリスト」に適合		
□宅地造成及び特定盛土等規制法の許可を要する 造成行為の有無： 有 ・ 無		◎敷地縦横断面図 （現況、計画地盤面、造成高さ等表示）		